



パシオン通信5月号



デジタル化の波に乗ったとみせかけて システム開発部 T・T

DX、いわゆるデジタルトランスフォーメーション（ちょっとかしこそう風）の波に乗って、というか流されて、ここ数年で私の楽しくハッピーな読書ライフが文明開化レベルの変化を遂げている。

ガラケーユーザーだった約5年前。当時の私は本イコール紙の本。紙をめくってなんぼ、お店で買って、読みたければ都度持ち歩く。電子書籍？何それおいしいの？読んだ感が弱そうじゃない？の認識であった。

とはいっても、この頃流行ってきた電子書籍なんて全く存じませーん、では職業上どうかということ、電器屋さんで某電子書籍リーダーというのを現物確認しに行った。タブレットサイズのそれは文庫本より重く持ちにくく、特にページをめくる動作でシュバっとする（注：当時の話であり、最近のモデルはどうなのかは未確認。悪しからず）のが大変気に入らず、結論「ないわ、紙がいい」で終了した。

それからしばらくして、遅めのスマホデビューを果たす。フリック入力にイラつきつつも段々と慣れ、そのうちアプリ入れ始めちゃって調子乗っちゃったあたりで、電子書籍サービスのアプリに手を出したらしい。おそらく、無料おためしコミックをブラウザで読み、続きを寄越せとまんまとコミックご購入、からの全巻大人買い、というちょっと頭が残念な流れだったのだろう。

それからはコミックも小説も雑誌も買った。ビジネス系のおカタめの本も買った。が、どうもこちらのジャンルは全然読み進まない。紙ならまだ読めそうなのだが、内容がとっつきにくすぎたせいなのか、頭が残念化したせいなのかは追究しないことにした。

そして現在。紙の本はカタめのを年に数冊買う程度、それも積読化していて買った意味がまるで無い。コミックと小説はほぼ電子。雑誌は紙も電子も全く買わなくなったが、これは単なる個人的嗜好の変化である。

電子書籍の場合、読みたい本を見つけたら即購入して～読んで～片して～がスマホ上で完結するので非常にお手軽である。その分、スマホ内の本棚は新陳代謝が激しくなった。紙書籍時代との大きな違いである。

こんなことばかり書いているといよいよ頭が残念としか思われないので、少しだけ出版業界の状況についてまとめてみた。ご存じの通り、近年では出版物（紙

書籍＋電子書籍）の市場規模はずっと右肩下がり。紙書籍の販売額の減少が響いているが、逆に電子書籍の販売額、特に電子コミックは前年比＋25%程度で年々増加し続けている。今回自分の状況変化を少しばかり振り返ってみて、紙書籍の減少と電子書籍の増加、あなるほどねーと大変納得している。特に電子書籍サービスは、大人買いホイホイシステムと言ってもきっと過言ではない（あくまで個人の意見）。

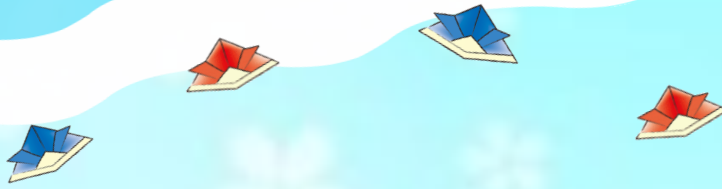
もうひとつ。代表的な電子書籍の無料サービスとして、著作権切れの作品を公開するサービスや、自治体による電子図書館サービスなどがある。新型コロナの影響もあるのか、電子図書館サービスを実施する自治体は2020年には大幅に増えていた。書籍をデジタルデータ化して利用できるなら、紙資源削減による森林保護・IT技術の活用という点でSDGsに対する取り組みとしても有効だろう。そしてもっともっと拡大していこう。これから100年もすれば、紙書籍なんて日常で利用されなくなるかもしれない。いっそ画面も無しで、何も無い空間に映し出された文章を読んでいるのかもしれない。

それはそれでよし。それでも紙の本には紙の本ならではの、思い入れや愛着が湧くというのが良い点だと思っている。手元に残しておきたい紙の本は少数ではあっても長く付き合いたいし、電子書籍とはライトな付き合い方をするように、適材適所で楽しめばいい。

願わくば、伝説の某バスケット漫画の電子書籍化をぜひとも実現してほしいところである。だが先に紙書籍で買っちゃおうかと絶賛お悩み中である。結局のところ、便利なものは便利に使うけれども、お気に入りには形を残しておきたいものらしい。あれはいいものだ。



目次	
デジタル化の波に乗ったとみせかけて	1
最果ての鉄道駅探訪	2～3
神奈川県 漁港ランチ	3
ミニマリストに憧れて	4



最果ての鉄道駅探訪 システム開発部 O・M

この一年、コロナ禍で全く趣味の旅行に行けず、毎回パシオン通信で書いている旅行のネタが無いのですが、物心が付く前からの鉄道好きということもあり、今回はこれまで訪れた「最果ての鉄道駅」を紹介したいと思います。

(カッコ内は訪れた日)

○日本最北端の鉄道駅：稚内駅 (2009年5月2日)

宗谷本線の終着駅です。「日本最北端の線路」と看板がある通り、ここから先にはレールがなく、最果てに来た実感が湧きました。

市街地の中心は、ひとつ手前の南稚内駅周辺なので、稚内駅の周りにはそれほど栄えてなく、ゴールデンウィークの最中に訪れたにもかかわらず、人の数はそれほど多くありませんでした。

現在の稚内駅の駅舎は、写真の駅舎から建て替えられて、現代的な雰囲気の駅舎となっています。



○日本最東端の鉄道駅：東根室駅 (2007年9月3日)

根室本線の終点である根室駅のひとつ隣の駅です。無人駅で駅舎はなく、木の板を張ったホームの他には日本最東端を示す標柱があります。

駅周辺は団地や住宅が点在し、普通に田舎の住宅地といった感じです。



日本最東端の駅を示す標柱

日本最東端の駅



○日本最南端の鉄道駅：赤嶺駅 (2011年5月1日)

沖縄のゆいレールの駅で、後述する那覇空港駅から一駅です。

駅前に日本最南端の駅を示す石碑の他に、最南端の駅っぽいものは見つからず、駅周辺も住宅地で、特に目立つ施設などはありませんでした。この駅に降りたのも、日本最南端の駅の子碑を撮影するためでした。



○日本最西端の鉄道駅：那覇空港駅 (2011年5月1日)

こちらも沖縄のゆいレールの駅で、那覇空港に直結されており、沖縄に来た際に利用された方もいるかと思えます。

この那覇空港駅も、日本最西端の駅を示すのは、改札横にある記念碑だけです。まあ、空港内の駅ですから仕方ないのですが…。



あと、ゆいレールが開通する2003年まで、日本最南端、日本最西端だった駅にも訪れたので、紹介します。(現在でも、2本のレールの上を走る普通鉄道の駅としては、それぞれ日本最南端の駅、日本最西端の駅です。)

○日本最南端の普通鉄道の駅：西大山駅 (2009年8月24日)

指宿枕崎線の無人駅です。駅周辺は、国道がすぐ近くを通っている他には特に施設等はありませんが、薩摩富士と呼ばれる開聞岳が一望できます。ホームの先端にある日本最南端の駅の子碑には、ゆいレール開通後、上部に「JR」と書き加えられています。





2ページより続き

○日本最西端の普通鉄道の駅：たびら平戸駅
(2012年2月6日)

松浦鉄道西九州線の駅で有人駅です。ホームは2面あり2つのホームを繋ぐ構内踏切があります。

この駅で途中下車するために、乗り鉄の途中で列車を1本後に乗り継ぎました。



駅前に「日本最西端の駅」の石碑があります。駅周辺は住宅街で、ちょっと歩くと平戸へ繋がる平戸大橋があります。



以上、最果ての駅を紹介してきましたが、実のところ、稚内駅、東根室駅、西大山駅はレンタカーを借りて訪れた駅です。なので、いつか列車でまた訪れたいですね。

神奈川県 漁港ランチ

営業部

H・D

まだまだ、県外に出かける事は難しいと思います。そこで、県内のおすすめランチ～漁港編～を紹介したいと思います。

私が行ったのは少し前なので、お店の営業に関しては、ホームページ等でお調べ下さい。

最初に紹介するのは、小田原漁港にある『わらべ 菜魚洞』です。

こちらのお店は、何度か行きましたが、何を食べても美味しいです。看板メニューであるアジフライは臭みが無く、家庭では出せない味だと思います。



個人的には、お刺身も美味しいけど、天ぷらが一番かな？と思います。横浜で食べると1.5倍以上の値段になると思います。

人気店なので、早めに行かないと駐車場待ちになります。食事の後は、近くにできたお土産屋さんでお買い物するのがおすすめです。

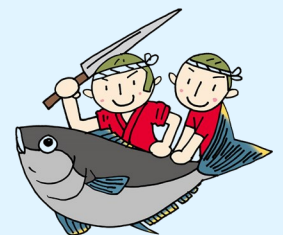


魚だけでなく、地元の野菜も安く売っています。

次に、紹介するのは三崎漁港にある『まぐろ食堂 七兵衛丸』です。こちらは、直ぐ近くのパーキングが利用できるの、便利です。やはり、三崎ですからマグロを食べるのがお勧めです。こちらのお店も人気店でいつも並んでいます。



マグロ丼



隣にはお土産センターがあるので、マグロを買って帰りましょう！

冬には、旅行いけるかな～



海鮮丼



ミニマリストに憧れて システム開発部 T・K

さて、最近なのか以前からなのかわかりませんが、私は話題のミニマリストになりました。

ミニマリストという言葉はメディアでも多く取り上げられているので結構有名かとは思いますが、知らない方向けに一言で言うなら、「独房みたいな部屋」です。

では、私の部屋にある物を紹介します。マットレス、ゲーム機、収納ツール×2、プロジェクター、お掃除ロボット。以上です。



マットレスはエアリーマットレスという25,000円の物を購入しました。

めちゃくちゃ高くてかなり迷いましたが、ミニマリストになると無駄な買い物がなくなるので、その分好きな物に予算を回せるのは魅力的ですね。

そして収納ツールなんですが、世間のミニマリストは愛用している、ということで即買いしました。いやあこれ便利すぎます。

収納という名の通りフタを開けたら収納スペースがありますし、フタを閉めたら台になります。で、座れます。なんなら立てます。



縦に二つ重ねればプロジェクター置き場、スタンドデスク。

横に二つ並べたら長椅子、長いので寝れます。というように、工夫次第で7wayくらいありそうな収納ツールはとても便利です。

次を買ってよかったものですが、なんと言ってもプロジェクターです。テレビは断捨離で捨てたのでプロジェクターで代用していますが、大画面で迫力なんですよこれが。

プロジェクターに否定的だった家族や友達に実際に見てもらいましたが、「もはや映画館じゃん!」「買うかもしれない…」と言っていました。

写真を一応載せませんが、あまり魅力が伝わらないのが残念です。こればかりは実際に見ないとわからないですね。



最後に、私から言いたいことが一つだけあります。片付けが嫌いな人こそミニマリストになるのがオススメです。

片付けたくないなら、片付けなくてもいい部屋を作ればいいのですから。

因みに、物が散乱している実家でミニマリスト論を話したら、「そういうのはウチは大丈夫」って言われました。悲しい

<<総務部よりお願い>>

新型コロナウイルス変異株は、強い感染力を有しています。

三密を避けて、いつでもマスク、手洗い、消毒を心掛けましょう。



本紙はパシオン社員の親睦を目的にした社内報です。パシオンをご理解下さる関係者に限定配布しております。

本趣旨にもとるご利用、お取り扱いにご容赦いただきます様お願い致します。